



寄付の教室、社会に貢献するワークショップ、カードゲーム「from Me」

(1) ねらい

これらのプログラムでは大切なことは、子どものうちから、「自分の価値観で支援先を選択する楽しさ」「支援することで達成感を得る感覚」を体感してもらうこと。このことを通じて、自分にはこの社会でかけがえのない役割があるという、「自己肯定感」を養います。



(2) 対 象 (○の下は対象学年)

幼	小	中	高	般
	○5,6	○	○	

(3) 支援メニュー提供者

特定非営利活動法人
日本ファンドレイジング協会

(4) 形 態

出前授業

(5) 関連教科等

総合的な学習(探究)の時間、特別活動

(6) 土曜授業

応相談

(7) 支援メニュー内容

【寄付の教室】

「寄付の教室」は、主に小学校高学年・中学生・高校生を対象に、「寄付を考える」ことを通じて、社会とのつながりや社会貢献について子どもたちが楽しみながら考え、体験し学んでいく、ワークショップ型の出張授業です。教室で完結する「疑似体験」型から年間を通じて体験するものまで様々なモデルがあります。



【社会に貢献するワークショップ】

グローバル人材と社会貢献という切り口から、社会貢献を自分事として捉えることを目的とした、中学生対象のワークショップ型の出張授業です。書籍『社会に貢献する』(弊協会出版)を活用し、ショートストーリーから社会に貢献するとはどういうことか、を考え深めていきます。



【カードゲーム from Me】

カードゲーム「from Me」は、寄付・投資・消費・貯蓄など様々なお金の使い方を通して自分のウェルビーイング(幸福)の向上とお金の使い方の関係性を疑似体験できるカードゲームです。

プログラムを通じて、ウェルビーイングを高めるお金の使い方を知り、学ぶことができます。

(8) 支援メニュー関連ホームページ

<http://jfra.jp/ltg/>

(9) 費用

謝金	*1要(応相談)
旅費	*2要(応相談)

(10) その他

*1 謝金については、ファシリテーター派遣(1~2名)に際し必要。

*2 交通費実費(滋賀県)

定型的なプログラムで、学校側での事前準備等の負担は少なく実施できるプログラムです。登録いただき、探究活動等でプログラムを探している学校現場に登壇実績のあるファシリテーターを滋賀県内から派遣予定です。

県内からの派遣が難しい場合も関西エリアからの派遣を予定しています。

申し込み

この支援メニューは、しが学校支援センターを通じて申し込むかメニュー提供者のホームページまたは電話等により直接申し込んでください。

相談は、しが学校支援センターへ

電話：077-528-4654

e-mail：ma0601@pref.shiga.lg.jp